

【平成 24 年度 前期】

『パフォーミングアーツ産業シェアプロジェクト』（スタートアップ）

申請者：鈴木拓

概要：舞台芸術産業の活性化に向けて、制作のための共有オフィスの開設、専門機材の共有などの創作環境整備と、勉強会や実地研修など人材育成事業を実施したものの。

『3.11 シンサイカルタプロジェクト』（スタートアップ）

申請者：清水葵

概要：せんだいスクール・オブ・デザイン受講生が、東日本大震災の記憶と教訓を後世に伝えようと、地域のクリエイターと連携し「かるた」を製作したプロジェクト。

『マッチ箱マガジンプロジェクト』（スタートアップ）

申請者：株式会社佐々木印刷所 代表取締役 佐々木英明

概要：デザインの力で地域の魅力を発信し、震災後落ち込んでいる県内の温泉街への集客を図ることを目的に、地元の印刷会社が地域のクリエイターと連携してマッチ箱サイズの観光ガイドの製作に取り組んだもの。

『スポーツ宮城プロジェクト～スポーツのチカラで復興へ～』（リサーチ）

申請者：有限会社シー・スポーティハウス 代表 佐藤仁一

概要：クリエイティブ産業の振興と地場商業者の復興を目指すスポーツ専門情報誌発刊に向けたビジネスモデルの構築を目指し取り組んだもの。

『はなあかりプロジェクト』（サポート）

申請者：真栄工芸株式会社 代表取締役 熊谷一

概要：地域をイメージした商品を全国・海外へアピールすることを目的に、第一弾として仙台七夕をイメージして開発した「はなあかり」を復興の明かりとして普及させることに取り組んだプロジェクト。

【平成 24 年度 後期】

『ベルリン国際映画祭 in 仙台プロジェクト』（スタートアップ）

申請者：インベンターズ株式会社

概要：10 年後にベルリン国際映画祭での受賞者輩出をめざし、映像作品制作プロジェクトを実施。成果発表のイベントとして「ベルリン国際映画祭 in 仙台」を開催したものの。

『DATI（ダティ）～仙台箆笥再生プロジェクト～』（スタートアップ）

申請者：DACCIA 高橋勅光

概要：古い仙台箆笥を現代の生活ニーズに合った新しいデザインとサイズで再生したプロジェクト。仙台箆笥の再生市場の確立と、新たな市場開拓、後継者育成に取り組んだもの。

『アーティストの自活と連動したギャラリーシステム構築プロジェクト』（リサーチ）

申請者：ターンアラウンド 代表 関本欣也

概要：アーティストの継続的な表現活動を支援するため、仙台市にあるギャラリーと連携し、これまでに蓄積したアーティストへの支援ノウハウやネットワークのアーカイブ化などに取り組んだもの。

『(仮称) 健康の街「卸町」×ノルディックウォーキング×クリエイティブプロジェクト』（リサーチ）

申請者：協同組合卸商センター 理事長 氏家裕一

概要：NW 公認コースの卸町設置を目指し、クリエイターにサイン・マップを提案、デザインしてもらい、文化・クリエイティブ・健康が融合する新しいまちづくりに取り組んだプロジェクト。

『Sendai Souvenir lab／せんだい おみやげ プロジェクト』（リサーチ）

申請者：押切一哲

概要：優れた仙台宮城の銘産品をピックアップしたり、新たな価値を付加したりして、仙台のクラフトを効果的に発信できる場づくりを検討したものの。